

## 第12回全日本ハイシニアソフトボール大会要項

- 1 主催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 後援 岩手県、岩手県教育委員会、(公財)岩手県体育協会、花巻市、(一財)花巻市体育協会、岩手日報社、IBC岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、FM岩手、岩手日日新聞
- 3 主管 岩手県ソフトボール協会、県央地区ソフトボール協議会、花巻市ソフトボール協会
- 4 協賛 ダイワマルエス(株)
- 5 会期 平成29年10月7日(土)～10月9日(月)(予備日:10月10日(火))
- 6 会場 岩手県花巻市 石鳥谷ふれあい運動公園
- 7 参加チーム数 48チーム
- 8 参加資格 (1) 平成29年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟したハイシニアチームに限る。  
(2) 所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 9 出場資格 (1) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。  
(2) 選手の編成は、最終予選終了時までに公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。  
(3) チームの編成は、次の通りとする。  
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内。  
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。  
※通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。  
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。  
※監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。  
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。  
①公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ、②公認ソフトボール指導員・上級指導員、  
③公認準指導員
- 10 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け9月2日(土)までに到着するよう、下記宛に申し込むこと。  
(1) 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛 :参加申込書(コピーで良い)のみ1通  
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。  
(2) 〒020-0133 岩手県盛岡市青山4丁目46-15 ニットービル3F  
岩手県ソフトボール協会事務局 宛1通  
TEL019-643-5444
- 11 参加料 1チーム 50,000円  
※参加料は参加申込書と同時に下記あて振込みをお願いします。なお、振込手数

料はチームにおいて負担願います。

銀行名:岩手銀行 支店名:県庁支店 普通預金 口座番号:2013650 口座名義:岩手県ソフトボール協会 会長 武田 平八
--

- 12 競技規則 2017年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- 13 試合球 公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(ダイワマルエス社製)とし、主催者が準備する。
- 14 試合方法 トーナメント方式による。  
1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次のイニングよりタイブレーカーにより試合を続行する。但し、タイブレーカーは2イニングまでとし、タイブレーカーで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。  
決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。  
サスペンデッドゲームを採用する。
- 15 表彰 (1) 優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。  
(2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。  
(3) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。  
(4) 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 16 費用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 17 組合せ抽選 試合の組合せは、9月9日(土)午後3時より石鳥谷生涯学習会館会議室において、主管者立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。
- 18 監督会議 10月6日(金)午後2時より、花巻温泉 ホテル千秋閣2F「亀祥」において開催する。
- 19 審判・記録会議 10月6日(金)午後3時より、花巻温泉 ホテル千秋閣2F「亀祥」において開催する。
- 20 開会式 10月6日(金)午後4時より、花巻温泉 ホテル千秋閣1F「グレートホール瑞雲」において開催する。
- 21 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行なう。  
参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 22 その他 (1) 出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督(引率責任者)は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。  
(2) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。  
(3) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。  
① 棄権チームに対する処置:当該年度及び次年度の公式試合の出場停止  
② 棄権チームの所属する支部に対する処置:次年度の同大会の出場資格の喪失  
※ 組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。  
尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。又、

この決定については、日ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行なう。

- (4) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- (5) 宿泊及び昼食については、別紙の通り斡旋するので、9月2日までに申込むこと。
- (6) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
- (7) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
- (8) 大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。

**【本大会の問い合わせ先】**

〒020-0133 岩手県盛岡市青山四丁目46-15 ニットービル3F  
岩手県ソフトボール協会事務局  
TEL/FAX 019-643-5444  
理 事 長 立花多加志 090-7320-9494  
事務局長 下田 政人 090-3127-2884

**【宿泊・弁当の問い合わせ先】**

〒022-0022 岩手県盛岡市大通3-3-10  
名鉄観光サービス(株)盛岡支店  
TEL 019-654-1058 FAX 019-654-1044  
担当:小野澤・中村